

全国梅酒品評会「柑橘系ブレンド部門」 「ブラッドオレンジ梅酒」 金賞



全国梅酒品評会で部門別の金賞に輝いたブラッドオレンジ梅酒

品評会は梅酒の普及や品質向上などを目的に、一般社団法人「梅酒研究会」(東京)が11月中旬に開催。国内で製造販売された梅酒が対象で、本年度は全8部門に過去最多となる102社の計167点が出品された。食や酒に精通したソムリエやシェフらが見た目や香

酒類の卸・小売業「名門サカイ」(宇和島市高串)の「ブラッドオレンジ梅酒」がこのほど、東京で開かれた第6回全国梅酒品評会の「柑橘(かんきつ)系ブレンド梅酒部門」で最高位の金賞に輝いた。

品評会は梅酒の普及や品質向上などを目的に、一般社団法人「梅酒研究会」(東京)が11月中旬に開催。国内で製造販売された梅酒が対象で、本年度は全8部門に過去最多となる102社の計167点が出品された。食や酒に精通したソムリエやシェフらが見た目や香

り、味などを審査した。柑橘系ブレンド梅酒部門には10社が10点を出品。ブラッドオレンジ梅酒は、同社が宇和島産のブラッドオレンジを使用した2017年に発売した商品で、審査では真っ赤な色の面白さや酸味と甘みのバランスの良さなどが高評価を受けた。

「名門サカイ」(宇和島)



「地元産品を使ったお酒をどんどん開発したい」と話す松為社長

(中田佐知子)